ＰＡＮＥＬ－ＬＣＤ６－０８ セットアップマニュアル

第１．０２版　２００３年０２月２４日

山下システムズ株式会社

１．はじめに

PANEL-LCD6-08 は、CPUｶｰﾄﾞAS-3211/44 専用の液晶ﾓｼﾞｭｰﾙ接続用ｱｸｾｻﾘです。対応の液晶ﾓｼﾞｭｰﾙは、NEC 社製 640×480 画素、18ﾋﾞｯﾄTFTｶﾗｰ液晶ﾓｼﾞｭｰﾙ「NL6448AC33-18」のみです。

この PANEL-LCD6-08ｾｯﾄｱｯﾌﾟﾏﾆｭｱﾙは、AS-3211ｾｯﾄｱｯﾌﾟﾏﾆｭｱﾙ、NL6448AC33-18 のﾃﾞｰﾀｼｰﾄがﾕｰｻﾞの手元にあることを前提に、PANEL-LCD6-08 を使用するための最小限の説明になっています。

２．構成

PANEL-LCD6-08 は、図１のような構成になっています。

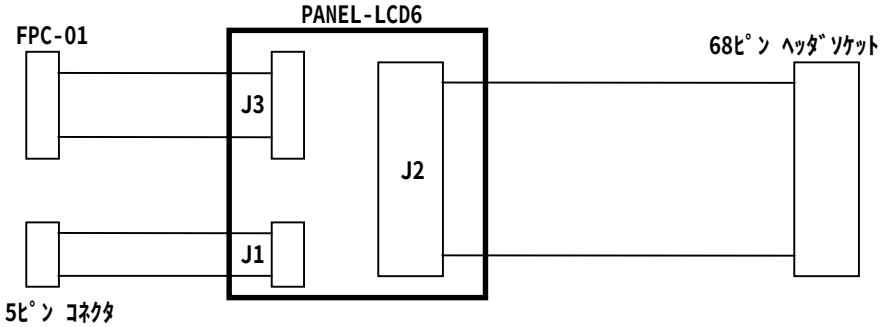


図１ PNEL-LCD6-08 構成図

３．CPUｶｰﾄﾞの設定

LCD を接続する前に、AS-3211/44 上にある ROMBIOS を PANEL-LCD6-08 に添付されている ROMBIOS に変更する必要があります。

① ﾛｹｰｼｮﾝ番号 U9 の ICｿｹｯﾄに実装されている ROMBIOS を抜き取ります。このとき、ICｿｹｯﾄの下のﾊﾟﾀｰﾝ，部品を傷つけないように慎重に抜いてください。

② PANEL-LCD6-08 に添付されていた ROMBIOS を U9 の ICｿｹｯﾄに実装します。このとき、ROMBIOS のﾋﾟﾝ折れや、逆挿しなどしないように慎重に実装してください。

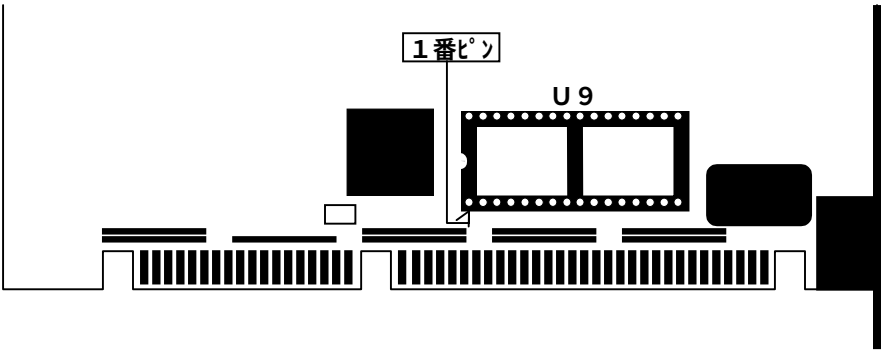


図２ U9 のﾛｹｰｼｮﾝの図

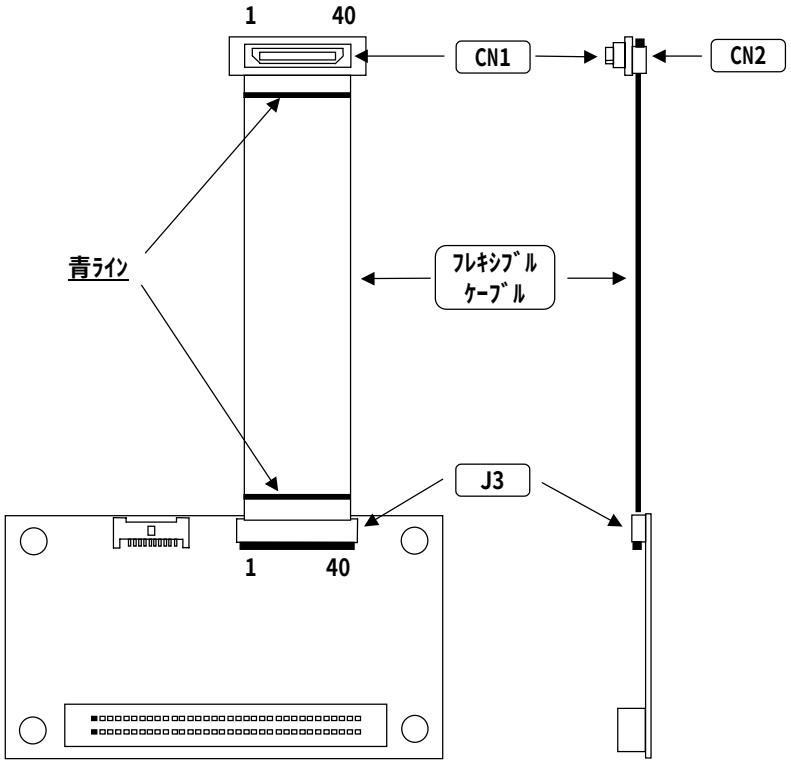
４．接続

ｼｽﾃﾑ電源がｵﾌしていることを確認してください。

①AS-3211/44 の J4 に 68ﾋﾟﾝﾍｯﾀﾞｿｹｯﾄを接続します
②ｲﾝﾊﾞｰﾀ CN1 に 5ﾋﾟﾝｺﾈｸﾀを接続します。
③LCDﾓｼﾞｭｰﾙ CN1 に FPC-01 を接続します。

注意１：絶対にｼｽﾃﾑ電源がｵﾝしている状態で接続しないでください。
注意２：PANEL-LCD6-08 のｼﾞｬﾝﾊﾟ・ﾎﾟｽﾄ P1 の設定は 2-11，4-9，5-8 がﾜｲﾔﾗｯﾋﾟﾝｸﾞで接続されています。これは絶対に外さないでください。
注意３：PANEL-LCD6-08 に接続されているﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｹｰﾌﾞﾙは、構造上、機械的に弱いですから、取扱いには十分に注意してください。
注意４：ｲﾝﾊﾞｰﾀの CN2 は常時 LCDﾓｼﾞｭｰﾙのﾗﾝﾌﾟ側ｺﾈｸﾀを接続した状態で使用してください。CN2 の端子には、高電圧が印加されていますので開放状態で使用すると、感電の恐れがあります。

注意５：ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｹｰﾌﾞﾙの接続は、下図を参照して行なってください。接続を間違えますと、ｹｰﾌﾞﾙが燃えたり、液晶ﾓｼﾞｭｰﾙを壊してしまう恐れがありますので、十分注意してください。



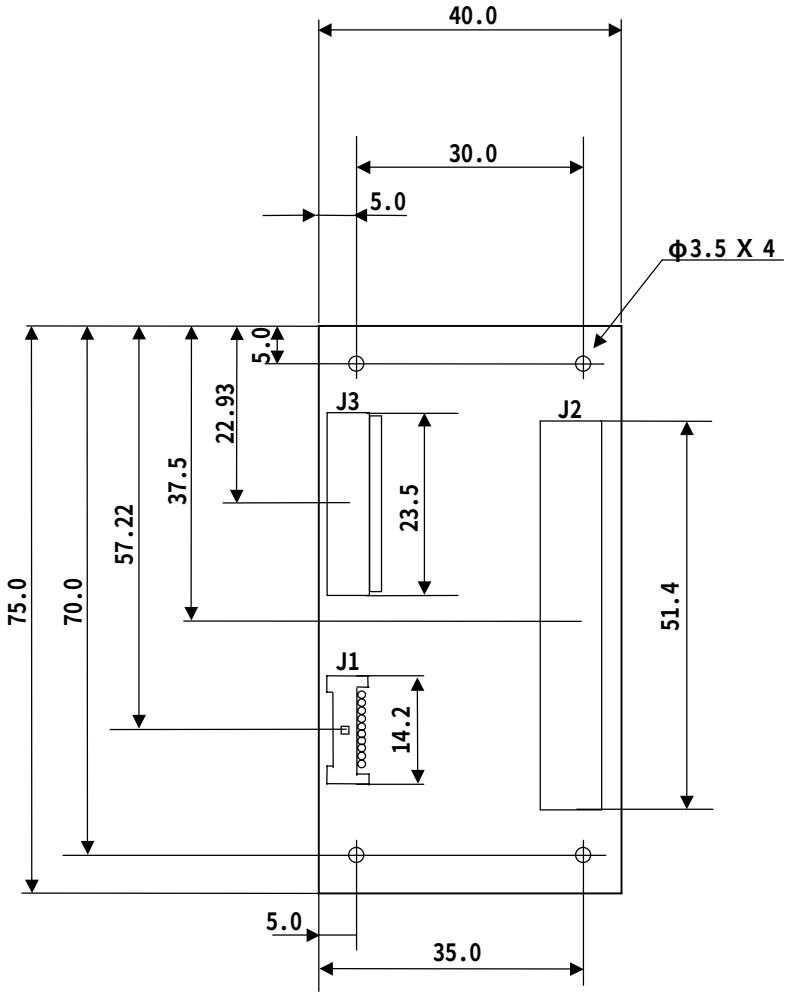
５．調光

PANEL-LCD6-08 には、明／暗の２段階の調光が可能です。

ｼﾞｬﾝﾊﾟ・ﾎﾟｽﾄP1 の 6-7 番で、明／暗を設定します。

Ｐ１	**６－７（オープン）**	**高輝度**
	６－７（ショート）	**低輝度**

６．PANEL-LCD6 の外形寸法図



７．PANEL-LCD6 の仕様

PANEL-LCD6 の詳細な仕様が必要であれば、「PANEL-LCD6 製品仕様書」が準備されています。この仕様書は弊社ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞできます。

http://www.misnet.co.jp

以上。